

2012年7月27日

日立公共システムエンジニアリング株式会社

ホームページのアクセシビリティをサポートする

「ZoomSight」（ズームサイト）が第6回キッズデザイン賞を受賞

～子どものホームページを活用した学習を「音声よみあげ・ふりがな」でサポート～

日立公共システムエンジニアリング株式会社（取締役社長：建部 清美／東京都江東区）が開発・販売しているホームページのアクセシビリティ・サポートツール「ZoomSight（ズームサイト）クラウド型」が、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会主催（後援：経済産業省）の「第6回キッズデザイン賞」を受賞しました。



キッズデザインマーク／コントローラー画面／子どもの利用イメージ

「ZoomSight」は、ホームページのアクセシビリティに配慮し、文字や画像のサイズ、色を変更することで、ホームページを快適に閲覧するためのソフトウェアです。本製品は、2002年にインストール型で提供開始して以来、Webアクセシビリティへの関心の高まりを受け、160以上の自治体・民間企業のホームページに導入されてきました。2012年4月より、インストール不要のクラウド型もあわせて提供しています。

近年、情報教育や授業におけるICT活用など、教育現場での情報化が進み、子どもがインターネットを利用する機会が増加しています。本製品は、子どもがホームページを利用する際に読めない漢字や単語を「音声よみあげ」機能や「ふりがな」機能により読めるようにすることで、新しい知識の習得をサポートし学習意欲の向上に貢献します。

操作するコントローラーは、直感的に操作できるデザインにこだわり、難しい漢字を使っておらず、子どもでもスムーズに利用できるよう設計しました。また、クラウド型で提供することでインストール不要のため、スムーズに使い始めることができます。

■キッズデザイン賞について

「キッズデザイン賞」は、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」、「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」、「子どもたちを産み育てやすいデザイン」の3つのデザインミッションから構成された、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会主催（後援：経済産業省）の顕彰制度です。受賞作品は「キッズデザインマーク」を使用することができます。

■ZoomSight（ズームサイト）の受賞歴

本製品は、これまでも次の賞を受賞しています。

- ・ 2004年、2006年 グッドデザイン賞受賞（インストール型）
- ・ 2007年 キッズデザイン賞受賞（インストール型）

■関連ホームページ

- ・ アクセシビリティサポーター「ZoomSight」（ズームサイト）
<http://www.gp.hitachi.co.jp/zoomsight/>

■商標名称に関する表示

- ・ 「ZoomSight」は、日立公共システムエンジニアリング株式会社の登録商標です。

■会社概要

会社名	日立公共システムエンジニアリング株式会社（略称：日立GP ^{※1} ）
資本金	3億円
従業員数	930人（2012年4月）
事業概要	① 業務システム開発を中心としたソリューション事業 ② パッケージ・ソリューション事業 ③ レガシー・システム再生ソリューション事業 ④ インターネット総合サービス事業 ⑤ 日立製品の販売事業
対象分野	中央省庁、自治体、準公共団体、年金基金、図書館、大学、研究所、民間企業
拠点	東京、名古屋、大阪、福岡、北京
日立GPのWebサイト	http://www.gp.hitachi.co.jp/

※1 当社は、社名「Hitachi Government & Public Corporation System Engineering, Ltd.」（英語表記）より「日立GP」を略称としています。

■本件に関するお問い合わせ先

日立公共システムエンジニアリング株式会社 広報担当 森崎・照屋・原
〒135-8633 東京都江東区東陽二丁目4番18号
電話：03-5632-1338（直通）
E-mail：news-release@ml.gp.hitachi.co.jp

このニュースリリース記載の情報（製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URLなど）は、発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性もありますので、あらかじめご了承ください。